

宮崎県

串間市笠祇地区



「焼肉フェスティバルin笠祇」は、地区の主要産業である和牛（笠祇牛）のPRのため、笠祇山の山頂で毎年行われている。



「焼肉フェスティバルin笠祇」は、毎年多くの参加者があり、地区の主要産業である和牛（笠祇牛）のPRや地区外との交流促進に貢献している。



地元食材のすばらしさを知ってもらうため、田植え、稲刈り等の農業体験事業を行っている。

● 事例の概要

○「焼肉フェスティバルin笠祇」を毎年開催し、地区外との交流を促進するとともに、地区の主要産業である和牛のPRを行っている。

○伝統芸能であり、市指定の無形文化財である「てべすおどり」を保存するとともに、他地域の伝統芸能との交流を図っている。

○農業体験交流としてそば作りやもち米栽培を種まきや田植えから収穫、試食会まで1年で計5回程度実施している。県内都市部からの参加もあり、農業を体験してもらうとともに地元食材をアピールしている。

● 評価のポイント

串間市は、宮崎県の最南端に位置し、東部は日向灘、南部は志布志湾に臨み、面積は294.96平方キロメートルで、北部は都市部及び日南市、東北部は南郷町と山で境を接し、西部は鹿児島県志布志町と隣接している。気候は、温暖・多雨・多照で、海岸線では無霜地帯もあり、南国的気候に恵まれた特性を有している。

笠祇地区は、串間市の西部に位置し、「和牛の里」と呼ばれるほど畜産の盛んな土地である。本取組は、平成4～6年度に、串間市独自の地域振興事業である「むつかの里のまちづくり推進事業」で「和牛の里づくり」として指定を受け、現在も活発に活動を行っている。各事業の実施に当たっては、笠祇地区住民が主体となり連携し合って活動しており、行政は、広報などPRに関するサポートを行っている。村おこし及び知名度の向上を目指す取組として始まった「焼肉フェスティバルin笠祇」

は、地区にある笠祇山の山頂で毎年行っており、平成18年度で14回を数えるイベントである。毎年400名を超える多くの参加者があり、地区の主要産業である和牛（笠祇牛）のPRや地区外との交流促進に貢献している。

また、地元食材のすばらしさや里山の重要性を知ってもらうため、農業体験交流としてもち米づくりや野焼きの体験事業も行っている。これは、地区の資源や年中行事を活用した取組で、地区外との交流を図るとともに、地元の伝統を保存することにも貢献している。

さらに市指定の無形文化財で、豊年を祈る踊りである「てべすおどり」を保存するとともに、他地域の伝統芸能との交流を図っている。

このように笠祇地区は、地区全体で笠祇の伝統や産業等地域の特性を活かした活動を行っており、地区の活性化に貢献するとともに地域内外の交流も積極的に進めている。このような点が評価された。

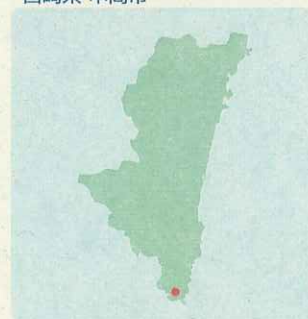


里山の重要性を知ってもらうため、笠祇地区の古くからの年中行事である「野焼き」体験を行っている。



笠祇地区では、串間市指定の無形文化財である「てべすおどり」の伝承・保存活動を行っている。

宮崎県 串間市



国勢調査人口

(単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
41,143	31,734	26,734	25,243	23,647

人口減少率

(単位:%)

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者比率	若年者比率
△42.5	△25.5	△5.6	△6.3	29.9	12.5

交通のご案内

自動車 宮崎自動車道田野ICから約70分  
 鉄道 JR日南線串間駅から車で約10分  
 飛行機 宮崎空港から国道220号経由約90分

団体連絡先

名称 串間市笠祇地区  
 所在地 〒888-0555 宮崎県串間市大字西方5550  
 電話番号 TEL:0987-72-1111  
 U R L http://www.city.kushima.lg.jp